

日本看護研究学会 中国・四国地方会 ニュース・レターNO. 7 1999. 6. 2

新世話人代表選挙結果

昨年実施しました世話人代表選挙は、投票率36.8%で12月9日選挙管理委員立ち会いのもと開票の結果、安酸史子（やすかたふみこ）氏が新世話人代表に選出されました。任期は平成11年4月1日～平成14年3月31日の3年間です。

新世話人代表抱負

日本看護研究学会の中国・四国地方会の新世話人代表として選出されるという思いがけない事態に正直言って、とまどいの方が大きかった。歴史のある学会である。私が千葉大の学生の時代に初めて参加した時に、統計用語がわからず全くついていけず、勉強の必要性を痛感したのがついこの前のことのように感じている。時期が早すぎる、まだその器ではない、力不足すぎるなどと、しばらくじたばたしたが、結局お引き受けすることになった。やるからには精一杯私なりにがんばりたいと今は思っている。

ここ数年、岡山県の中で一緒に看護研究をしている数グループの発表の場として地方会及び本学会を活用させていただいてきた。臨床の方々も会員になりやすく、気軽に参加できるところが嬉しいと感じている。しかも内容的にはアカデミックな意見が交換しあえる学会だと思う。共同研究をしている人たちは臨床の看護婦が多く、最初は学生時代の私のようについていけないと感じたようだが、参加し続けるうちに学会での発表が楽しみになり、しかも研究成果を現場での看護に活用されている。そうした経験から、臨床で働いている看護婦会員が増えることによって、臨床の学問である看護学の研究の裾野がもっと広がると期待している。

近畿・北陸地方会の新世話人代表は、兵庫県立看護大学の川口先生である。彼は地方から発信できることをしたいと抱負を語られた。私はまだ特別なアイデアはないが、肩の力を抜いて、あまり背伸びをしない等身大の自分が感じる「看護研究」や「臨床看護研究」を大切にしたい地方会活動ができればと考えている。1999. 5. 30（新世話人代表 安酸史子）

前世話人代表あいさつ

今は、もう、卯の花が垣根に匂う季節です。中国・四国地方会の会員の皆様お元気ですか。本地方会の世話人代表が若々しい世話人代表の安酸史子先生にバトンタッチされました。中国・四国地方会が発足してから6年あまりの間、近畿・北陸地方会と協力し合って地方会の学術集会、看護学ニューセミナー、第22回日本看護研究学会総会と、全員参加型で活発な活動をすすめてきました。そして今春には会員が念願の500名を突破して、地方会の補助金も増額される見通しとなりました。これで、「ニューズレター」も継続発行できるにちがいありません。

中国・四国地方会の活動の一番のセールスポイントは、毎年「ニューズレター」を発行して、瀬戸内海を挟んで、日本海側から太平洋側まで、中国・四国地方に広く散らばっている会員同士の交流を深めてきたことです。地方会事務局のお世話を、ずーっとしてきてくださっている中西純子先生（愛媛県立医療技術短期大学）と同僚の皆様の爽やかな知恵と熱意の賜です。

今や美しいしまなみ海道で結ばれた中国地方と四国とが、人々の健康と生活について、知恵と真理を一層盛んに交流させてゆけますように。1999. 5. 27（前世話人代表 野島良子）

平成11年度事業計画

1. 第13回地方会学術集会開催（中国四国地方会主催，近畿北陸地方会協賛）

21世紀の地方会は山口からスタート！！

実行委員長：野口多恵子氏（山口県立大学看護学部）

日 時：平成12年3月26日（日）

場 所：山口県立大学

2. 第9回NEW看護学セミナー開催（近畿北陸地方会主催，中国四国地方会協賛）

テーマ「“なぜ？”から始まる看護」

講師：平田雅子氏（神戸市看護大学医療技術短期大学部）

柴田真志氏（兵庫県立看護大学）

日 時：平成11年8月28日（土）～29日（日）

場 所：兵庫県立看護大学

3. 平成11年度総会開催（第13回学術集会開催時）

4. ニュースレター第7号発行

第12回地方会学術集会（in 滋賀）報告

第12回を数える地方会学術集会は、泊 祐子委員長のもと、早春の琵琶湖路で開催されました。琵琶湖路で行われるのは第7回に続いて2回目です。今回は、真新しい滋賀医科大学医学部看護学科の学舎を会場に、じっくりと「人々の生活の営みと看護活動」について考える一日となりました。プログラムは午前中は43の発表演題、午後からは琵琶湖の水質とその諸問題に関する特別講演とそれに引き続いて今回、初めて3つのワークショップが企画され、「老人のActivity Care」「教育の現場から見た在宅における看護活動」「日本人の死生観とターミナル」というテーマのもと、コーディネーターを中心に皆で共に考え合う時間がもたれました。

当日は、まだストーブが焚かれる寒い日でしたが、快晴に恵まれ、最後まで腰の落ち着いた学術集会でした。

地方会会員ついに500人突破！！

平成11年5月24日現在、遂に会員数が504名となりました。

地方会の活動は、学術集会や看護学ニューセミナーなどの事業活動はそれぞれ独立会計となっていて、地方会自体の運営（例えば、ニュースレターの発行や選挙）にかかる費用は本学会からの補助金のみで賄われています。その補助金の額は、会員数によって規定されていますので、今回500名を突破したことには補助金の増額という大きな意味があります。

今後も地方会活動が活発に、滞り無く進めていけますよう会員数の増加にご協力ください。

*今回のニュースレターには、中国・四国地方会規約を同封致しております。ご一読ください。

発行元

日本看護研究学会中国・四国地方会事務局

〒791-21 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543

愛媛県立医療技術短期大学内 TEL089-958-2111